

AID40@TOKYO

「40年間をみつめて40年後の明日(A)と今(I)をデザイン(D)する」

UIA
2011
TOKYO

2050年の建築家たちへ — 戦後、地域、サヴァイヴ —

Message to the architects in 2050 - Post world war, Region, Survival -

これからの建築家の生き方、頑張り方、役に立ち方について議論します。私たちはこの大会のテーマである2050年(40年後)を考えるバネとして、40年以上前から第一線で活躍されておられる建築家と全国4カ所に対談を、おこなってきました。これらの議論もふまえ、この場が2050年に向けての確実な転換期となるよう、私たち40年後を生きる世代とともにディスカッションしましょう。

2011/09/27(火)

18:00~

session-1: Keynote reports

19:00~

session-2: Discussion

会場：東京国際フォーラム1F ホールD1

Venue: Tokyo International Forum, Hall D1

円形でのディスカッション。途中からの参加、聴講ともに歓迎します。

AID40@TOKYOに参加する場合は UIA2011 東京大会への参加登録が必要です。(http://www.uia2011tokyo.com/ja/registration/)

藤原徹平 (Teppei FUJIWARA)



建築家。1975年横浜生まれ。隈研吾建築都市設計事務所勤務、現在同事務所設計室長。フジワラテップペイアーキテクトラボ代表。NPO法人ドリフターズインターナショナル理事。横浜国立大学非常勤講師、東京理科大学非常勤講師。

玉置順 (Jun TAMAKI)



建築家。1965年生まれ。鈴木了二建築計画事務所、根岸一之建築設計事務所を経て、一級建築士事務所 玉置アトリエ開設。奈良女子大学非常勤講師、近畿大学非常勤講師。

倉方俊輔 (Shunsuke KURAKATA)



建築史家。1971年東京生まれ。大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻准教授。主に日本の近現代建築の歴史と批評に携わる。単著に『吉阪隆正とル・コルビュジエ』、共著に『建築家の読書術』、『東京建築ガイドマップ』他。

PROGRAM (開場 17:30~)

session-1:

問題提起 (18:00~18:50)

1) AID40で行ってきたこと (倉方俊輔)

2) 四地域からの問題提起

AID40@OSAKA (後藤直子 + 伊藤孝)

AID40@KANAZAWA (長尾健 + 漆崎義和)

AID40@SAPPORO (照井康穂 + 堀尾浩)

AID40@FUKUOKA (古森弘一 + 岡田良子)



@OSAKA Fumihiko Maki



@KANAZAWA Teiichi Takahashi

session-2:

ディスカッション (19:00~20:45)

パネリスト：藤原徹平、玉置順

モデレーター：倉方俊輔

21:00より懇親会を行います



@SAPPORO Reiko Tomita



@FUKUOKA Takekuni Ikeda

PROGRAM (Doors open at 17:30)

session-1: Keynote reports (18:00~18:50)

1) About AID40, 2) Keynote reports from 4 venues (AID40@OSAKA, AID40@KANAZAWA, AID40@SAPPORO, AID40@FUKUOKA)

session-2: Discussion (19:00~20:45)

Panelists: Teppei FUJIWARA, Jun TAMAKI,
Moderator: Shunsuke KURAKATA.

The venue has interpreters that can speak English and French.

主催：JIA青年WG・JIA近畿支部青年委員会

